



俳句

稲井爽秋 選

山開お国訛の声か飛ぶ

藤田ウメノ

かつて家族十人ゐたり麦の秋

高橋 和子

満水のダム放流や梅雨晴間

青野 義明

花火見て老人たるを忘れけり

藤崎 泉

ゲートボールの音に目覚めり夏の朝

岡田 久夫

湯上りを青田の風に打たれつつ

越智 ゆり子

豪快な水軍料理夏座敷

尾崎 紀子

くりかへす祈りと感謝花木槿

稲生 清子

川柳

伊藤 凡々 選

惚け防止五七五を書く日記

越智 ゆり子

ケロイドの痛みは消えぬ蝉しぐれ

浅木 邦子

親心届かぬままに嫁にゆき

越智 としむ

それなりに幸せそうな夫婦旅

菅 富子

石鎚の天を貫ぬく山開き

伊藤 恭子

立て干し網笑顔素適な子供たち

今井 マサ子

ふと思う女房なしでやれるかな

藤崎 泉

お利息と恥かしそうにつく4円

秦 重光

短歌

岡田 弘 選

病室の一人一人に教会の

園児ら花束手渡しくるる

伊藤 操

早苗田にさざ波立ちて風吹けば

木原 ツイ子

あまた浮苗片方に寄れり

杉田 知恵

読めざりし謎解けしごと百日紅の

藤田 ウメノ

紅の花百日咲けり

首藤 ツギ子

デザイナーのインシヤル付けて仕上げたる

藤田 ウメノ

藍地の浴衣に心安らぐ

矢野 シヅエ

無人駅に放置自転車ふえてゆく

藤田 ウメノ

物余る世の嘆きの一つに

日和 佐彌生

梅雨の晴間夕茜して子燕は

元山 莊一郎

囀り遊ぶ電線揺らし

元山 莊一郎

朝顔を一輪摘みて父想ふ

元山 莊一郎

一壺の備前玄閑に置き

元山 莊一郎

山開きの石鎚の峯すつきりと

元山 莊一郎

白雲たなびく雨の晴れ間を

元山 莊一郎

俳句・川柳・短歌作品募集

作品（俳句・川柳・短歌の別を書き、漢字にはふりがなを振ってください）・住所・氏名・電話番号を明記し、毎月1日までに郵送・持参してください。お気軽にご応募ください。

応募先

〒793-8601 明屋敷164

市庁舎本館 総務課 広報情報係

TEL 0897-56-5151 内線2128

Your Friendly Neighbors

世界のゆかいな仲間たち

No.17 BYE BYE KOMATSU



▲写真右下・外国語指導助手 スティシー・ヤナガワさん

「楽しんでいる時、時間は飛ぶように早く進む」という英語のことわざがあります。自分が想像していたより、小松での生活は早いものでした。帰国したら、食べたいものも食べられなくなり、会いたい人も会えなくなり、行きたい場所へも行けなくなり、やりたいことも出来なくなる

と思います。絶対に忘れることが出来ない思い出がとてとてたくさんあります。

「もう一度祭りをみたいな～」、「よしの餅が食べたいな～（4つでも5つでも…いや、やっぱり10個!）」、「小松、石根、吉井、氷見小学校、英会話教室でもう1回レッスンしたいな～（できればもう1年!）」と思います。それから、フラワーアレンジメント、フラダンス、友達と徹夜で喋ったり、森で散歩、たこ焼きも食べたい…など、いくらでもリストは長くなりますが、もうハワイに帰る時がきました。そして同時に、今度は他の誰かが、この小松の素晴らしさを知る番なのです。私は、友達全員に、ここへきておいしい水を飲んだり、石鎚山の頂上に登ったり、おいしいレストランや居酒屋にいたりするように勧めるつもりです。

さよならを言うのはとても苦手ですが、ここにはたくさんいいところがあるので、私はまたここを訪れるつもりです。ですから、さよならの代わりにまたお会いしましょうと言うことにします。西条市のみなさんにたくさんのありがとうを言いたいです。私の3年間を楽しく思い出深いものにしてくれてありがとう! ありがとう! ありがとう!! ありがとう!!! みんな最高!!!!